

【AAC2022】応募用紙A

作品の設置方法を選んで、チェックをつけてください	
<input type="checkbox"/> 台座置き	<input checked="" type="checkbox"/> 壁付

※台座置きの作品は台座のサイズも分かるように記入すること
※台座のサイズは自由

作品および設置イメージ・説明・制作方法

作品タイトル

シン・パンゲア

(パンゲアなどに関する説明は、応募用紙Bのコンセプトを参照)

制作方法

ステップ1 パンゲア（右図においてA）の形を形どった型枠を作り、円形で透明のアクリル板上に配置する。

ステップ2 海の部分（右図においてB）は、青色の油絵具で色を塗る。

ステップ3 196個のビー玉に国旗の柄を一つずつ油絵具で描く。

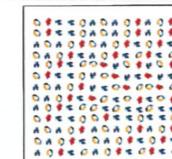
ステップ4 陸の部分は（右図においてA）、国旗を描いたビー玉を転がし、色をつける。

ステップ5 正方形のアクリル板に、先程用いた196個のビー玉を、貼り付ける。

ステップ6 完成

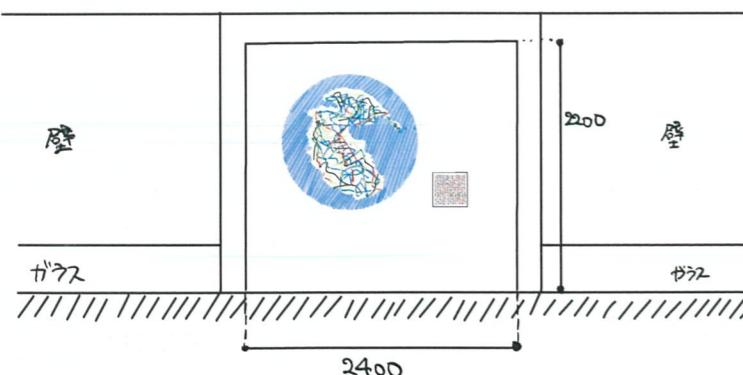


作品イメージ



左側の立体アートを作成する過程で偶発的に出来上がった196個のビー玉

設置イメージ



【AAC2022】応募用紙B

作品名	シン・パンゲア	作品NO.	33
素材	ビー玉、アクリル板、油絵具	想定重量	10 kg
作品サイズ	横幅 1200 × 高さ 800 × 奥行 20 (単位: mm)		

作品コンセプト

憎しみ合いが絶えない世の中、もう辞めにしたい。そこで、私は、全世界の人々が、助け合いながら共に生きている未来を思い描いて作品にする。

はるかはるか昔、まだ人間が誕生していない頃、地球には、パンゲアという一つの大陸があった。今我々が住む七大陸は、このパンゲアが分裂してできたものだ。

僕が想像する未来では、バラバラになってしまった七大陸が、一つになる。この新大陸を、「シン・パンゲア」と呼ぶことにする。この作品には、大陸が合体し、再び一つになるよう願いを込めた。

196個のビー玉それぞれに、世界196か国の国旗を描き、それを、シン・パンゲア上で転がし、ビー玉アートを作成。これにより、多様性に満ち一つになった新大陸を表現する。さらに、描き終えたビー玉をも、未来の196個の新たな国家として、展示することで、混ざり合いながらも、共に生きる世界を表現することにした。

【過去の自分の作品】※画像や写真等を配置もしくは貼り付けてください

作品名:すぐ読めない文字		
作品名:THEATER 13		